



第6章 発注機能（応用1）



kabu STATION

本章ではフル板発注を使った発注方法や連続高速発注が可能な2WAY注文について案内いたします。また、Fintechプラン、Premiumプランにてご利用になれる機能についてもご案内いたします。



第6章 発注機能（応用1） 目次

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

目次

■5つの便利な発注方法

- ◇ 5つの便利な発注方法 P3

■フル板発注

- ◇ 画面構成 P4
- ◇ 約定代金、手数料、
受渡代金表示 P5
- ◇ LOCKボタン P6
- ◇ 圧縮板 P7
- ◇ 価格帯別出来高 P8
- ◇ マウス取引
(ドラッグ&ドロップ取引) P9
- ◇ 現物買い P10
- ◇ 現物売り P11
- ◇ 訂正/取消 P12
- ◇ 複数注文の一括訂正機能 P13
- ◇ 逆指値 P15
- ◇ W指値 P16
- ◇ 信用返済（建玉毎） P17
- ◇ 返済順序ボタン P18
- ◇ 信用返済（全建玉） P19
- ◇ フル板発注
(Fintechプラン適用時) P20

■Fintechプラン

- ◇ Fintechプラン P21

■Premiumプラン

- ◇ Premiumプラン P22

■2WAY注文

- ◇ 2WAY注文の機能概要 P23
- ◇ 2WAY注文を
ご利用いただく前に
(初回設定) P24
- ◇ 2WAY注文の使い方 P25

■デイトレ板

- ◇ デイトレ板1 P26
- ◇ デイトレ板2 P27

■無料利用条件/月額利用料金

■ご注意事項

◇5つの便利な発注方法

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 5つの便利な発注方法：

kabuステーションには、基本的な発注である発注ダイアログ（⇒第5章）のほかに、5つの便利な発注方法があります。フル板発注、発注パネル、発注ボードは都度発注するダイアログです。リスト発注、バスケット発注は先に注文を登録しておき、後から発注するダイアログです。

●フル板発注



■ 起動するウィンドウは少なければ少ない方がいいというお客様はコレ！ドラッグ&ドロップでの板発注も可能です。Fintechプラン以上の適用で全ての板状況や引け数量も確認できます。始値予想/終値予想が見られるのは当社ならではの。

■ 板情報と共に注文状況/残高/銘柄情報を1つのウィンドウ内で確認、発注できます。

●発注パネル

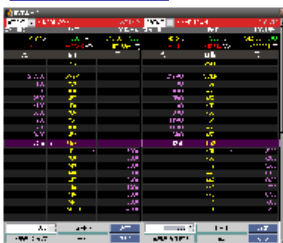


■ コンパクトな画面構成ながら注文約定照会、残高照会を装備。サクサク発注できる軽量設計のため、ノートパソコン等でも活躍。

■ 最大10枚まで起動が可能。発注してもウィンドウ自体が消えずに常駐してくれるので、次々に取引するお客様にピッタリです。

⇒ 第7章

●発注ボード



■ あらかじめ、価格以外の条件（売買/数量他）を登録し、後は板をダブルクリックだけで発注することができます。

■ 同時に複数銘柄を監視しながらスピーディに価格設定・発注できます。固定銘柄で日計りをする場合に便利です。

⇒ 第7章

●リスト発注



■ 逆指値や±指値などの自動売買も設定可能な商品毎の一括発注機能です。

■ 寄付や不成などを一括発注で使いたい場合に便利です。

⇒ 第7章

●バスケット発注



■ 現物株式・信用取引・先物/オプション取引異なる商品を一括発注できます。

■ 事前にセットしたバスケットを何度でも発注できます。先物とOPの合成ポジションの一括発注等ができます。

⇒ 第7章

◇画面構成

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ フル板発注：

フル板発注とは、リアルタイムに更新する「板」に発注したい数量を直接入力する発注方法です。このウィンドウは、当該銘柄の投資情報と共に、注文約定照会、残高照会も表示され、最大20銘柄を上部のタブに登録することが可能です。

×をクリックすると、登録銘柄が削除され、削除されたスペースは左に自動的に詰められます。

銘柄検索ボタンです。銘柄検索の詳細は第4章をご確認ください。

株数入力補助キーを導入。株数を手入力or↑↓キーを連打しなければならない煩わしさから解放されます。

約定代金、受渡代金、手数料の想定金額を瞬時に表示します。※成行の場合は当社算出基準値(前日終値等)を元に概算の約定代金を算出します。詳細は次ページをご確認ください。

銘柄を問わず、現在発注依頼中の注文が約定すると自動的に通知されます。

「当銘柄のみ」にチェックを入れることにより、フル板に表示している銘柄に対してのみ約定通知が表示されるようになります。

※フル板の文字サイズ変更は第2章をご確認ください。

フル板発注ウィンドウの右側に銘柄情報を最大2枚まで表示することができます。

	優先市場の他に選択した他市場を同時表示することができます。		圧縮板のon/offボタンです。気配の無い価格帯を非表示にできます。
<input checked="" type="checkbox"/> 確認省略	確認画面省略：チェックをすることで、発注毎の確認画面を省略することができます。		中心値(現値)固定のon/offボタンです。
	始値予想、終値予想のon/offボタンです。		マウス取引機能のon/offボタンです。
	返済順序ボタンです。建玉を一部返済する際の返済順序ルールを変更できます。		価格帯別出来高のon/offボタンです。

◇約定代金／手数料／受渡代金概算表示

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■約定代金／手数料／受渡代金概算表示：

フル板発注、発注パネル等には、確認画面に行かなくても約定代金／手数料／受渡代金概算表示が可能になっています。約定代金や受渡代金を確認することで誤発注の防止にもつながります。

●フル板発注

現物	信用	返済	買玉	自	発	売	中	
売	買(一般)							TOTAL
保護	保証金							成行
						3741400		OVER
		300				14900		6054.0
×1	×10					9100		6053.0
×100	×1000					4800		6052.0
		6046.0				47900		6051.0
成行						48100		6050.0
逆指	引け					10100		6049.0
W指						37200		6048.0
						11400		6047.0
						16700		6046.0
注文期限	本日中							6045.0
約定代金	1,813,800円							6044.0
手数料	1,859円							6043.0
受渡代金	-1,815,659円							6042.0
注文								6041.0
約定通知	<input type="checkbox"/> 当銘柄のみ							6040.0
								6039.0
								6038.0
								6037.0
								UNDER

●発注パネル

現物	信用	返済
売	買(一般)	
保護	保証金	
数量	100株～	単価
500		6196.0～8196.0円
本日中		7596.0
逆指	引け	不成
値幅自動補正	約定後+	Tickで売り
約定代金	3,798,000円	手数料
		3,788円
		受渡代金
		-3,801,788円
確認画面を省略	注文	リスト登録
注文中	0株 現物 信用	注文中 約定済 終了
状態	注文中	注文値 約定数量
保有	0株 評	0 現物 信用
取引	保有数	注文中 評価損益

【約定代金】

・価格×株数です。成行の場合は基準値(終値)×株数です。

【手数料】

・約定代金に対しての手数料が表示されます。
※シニア割引等は考慮しない表示になります。

【受渡代金】

・現物買は「約定金額+手数料」が表示されます。
・現物売は「約定金額-手数料」が表示されます。
・信用/先物/OP新規は「約定金額+手数料」が表示されます。する必要があります。
・信用/先物/OP返済は損益が表示されます。

【数Tick利益確定専用Uターン】

・約定代金と手数料は新規+返済分が記載されます。
・受渡代金には、指定したTick分の損益が記載されます。
→ 手数料負けしている際はマイナスで表示されます。

発注パネルの数Tick抜き専用Uターン注文についてご注意

例えばみずほ(8411)の場合、呼値が10銭刻みになっていますので、約定後+「5」Tickは0.5円という意味になります。

5円を抜こうとした場合は、約定後+「50」Tickと指定

※成行の場合は当社算出基準値(前日終値等)を元に概算の約定代金を算出します。実際の損益と乖離する場合がございますのでご注意ください。

◇LOCKボタン

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ LOCKボタン：

フル板発注／発注パネルにおいて、現物／信用などの商品区分や数量、執行条件等について、**発注後も**商品区分や数量、注文期限等がロックされる機能を追加をいたしました。

●フル板発注

項目をチェックして「OK」をクリックすると、**発注後も初期表示にリセットされず、株数や注文期限が保持されます。**

■ 選択状態保存：

フル板発注の上部にある銘柄登録ヘッダーに登録している銘柄毎で選択した取引種別等は、銘柄(ボタン)毎に記憶をします。一旦記憶をしておけば別の銘柄から戻ってきた時に保存状態で残っています。

銘柄Aから銘柄Bに切替するとき、銘柄Aで選択していた取引種別の状態を一旦記憶。切替先の銘柄Bから銘柄Aに戻ってきた際には信用/買(一般)/一般/数量、を記憶してくれており、新たに数量を入れ直す必要はありません。※**売買区分が未選択の場合は記憶されませんのでご注意ください。**

フル板発注

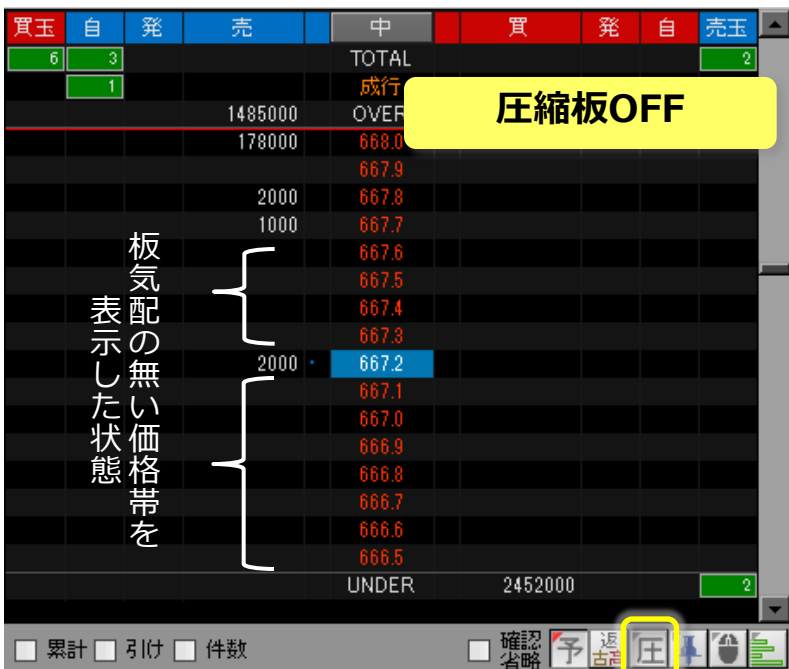
Aで一旦記憶した設定は、
BからAに戻ってきても残ります。

◇圧縮板

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■圧縮板：

気配のない少数点部分は不要とのご要望にお答えし、無気配の価格を非表示にできる圧縮板（あっしゅくいた）をご用意しています。少数点呼値銘柄や気配の薄い銘柄等にご利用ください。



圧縮板の使い方

フル板発注の板部右下にある「**圧**」をクリックすると圧縮板のON/OFFが切り替わります。

圧縮板対象画面	フル板発注
Fintechプラン以上	不要※2
対象商品	株式/先物/OP

※2通常プランの場合は少数点呼値8本の範囲内での圧縮となります。Fintechプラン以上の適用で少数点呼値8本以上の圧縮板をご利用いただけます。

圧縮板 機能概要

圧縮板OFF（無効）時：

気配の出していない価格帯も表示されます。

圧縮板ON（有効）時：

気配の出していない価格帯が非表示になるため、左下図のように歯抜け部分が圧縮され、気配のある価格帯のみを表示します。

フル板発注



※圧縮板ONの状態でもマウス取引が可能です。マーケットの状況によっては板が瞬間的に出現・消失し、思わぬ値段で注文が執行される可能性がありますのでご注意ください。

- 中心値固定機能をONにしている場合はマウス取引ができません。圧縮板をONでマウス取引をご利用の場合は、中心値固定OFFにしてください。



- 保有している建玉の建玉価格が少数点の場合、気配の無い価格帯でもプロット表示します。
- 保有建玉がTOPIX構成銘柄から外れた場合（小数点の建玉単価だが、整数呼値になった場合）は、TOTAL行のみに建玉が表示されます。

◇価格帯別出来高




© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■価格帯別出来高：

フル板発注は、価格帯別出来高を緑色のグラフ表示と株数表示が可能です。フル板発注の右下にある価格帯出来高アイコンをクリックする都度、表示モードが切り替わっていきます。

フル板発注



- ・気配表示エリアの左(買建玉の左隣)に「出来高数」列を追加し、価格帯別の出来高数量を表示します。
- ・状態遷移： 非表示  ⇒ グラフ表示  ⇒ グラフ+株数表示  ⇒ 元(非表示)に戻る

価格帯別出来高がクリアされるタイミングについて

・指数先物取引：

市場選択（日通/日中/夜間or夕場）に関係なく前営業日の夜間or夕場取引からの累計を使います。
※日中引け情報の通知受信時にクリアされ、翌営業日扱いの表示に切り替わります。


・株式：


システム日付変更時、前場の注文受付開始通知の受信時にクリアされ、翌営業日扱いの表示に切り替わります。

◇マウス取引（ドラッグ&ドロップ取引）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ マウス取引：

 をONにすることで板気配を直接クリックすることで新規発注ができたり、ドラッグ&ドロップで訂正や返済ができます。注文依頼中を右クリックすることで注文を取り消すこともできます。



マウス取引を行う際は  をONにします。



買玉	自	発	売	中	買	発	自	売玉
				TOTAL				
1				成行				1
			8230900	OVER				
			216700	582				
			231600	581				
			412500	580				
			302400	579				
			172100	578				
			247200	577				
			131500	576				
				575				
				574		495000		
				573		504800		

売	中	買	発	自	売玉
	TOTAL				
	成行				
5	794200				
	288000				
	216000				
	231600	581			
	412500	580			
	302400	579			
	172100	578			
	247200	577			
	131500	576			
		575			
		574		495000	
				504800	

「発」列で指値をしたい気配をクリックすると、その価格へ指値をすることができます。「自」列は当該銘柄の自身の注文依頼中、「買玉」「売玉」は自身の保有残高です。

中	クリックすることで中心値を表示します。
終	終値予想
始	始値予想
	価格帯別出来高
	現値(直近値より下落)
	現値(直近値より上昇)
特	特別気配
W	一般気配 (買い上がり・売り下がり中)
・	最良売気配
・	最良買気配
赤価格	基準値(前営業日終値)より上の価格
青価格	基準値(前営業日終値)より下の価格
発(縦列)	新規発注が可能なエリアです。
自(縦列)	注文依頼中を表示するエリアです。
買玉(縦列)	現物/信用の保有残高を表示するエリアです。
売玉(縦列)	買玉：買いポジション 売玉：売りポジション
	当日高値を示すライン
	当日安値を示すライン

ドラッグ&ドロップで訂正、右クリックで取消。

ドラッグ&ドロップで返済(売建玉を買い返済する例)

- ① 現物残高・建玉の総数が表示されます。
- ② 成行注文はこちらのエリアで新規発注、注文依頼中の表示を行うことができます。
- ③ 新規発注エリアでマウスオーバーした気配(価格)にて、指値発注が可能です。株数は数量入力欄にてあらかじめ指定をしますが、マウスホイールの上下でも株数指定が可能です。
- ④ 残高を反対気配の価格エリアにドラッグ&ドロップをすることで反対売買・返済が可能です。
- ⑤ 注文依頼中の注文を訂正したい価格エリアへドラッグ&ドロップすることで訂正が可能です。また、注文依頼中の注文を右クリックすると取消が可能です(ウィンドウ下部の注文約定照会の「消」でも取消が可能です)。

※下側の「消」をクリックすることで注文依頼中の売買エリアの発注を全数量取り消すことができます。

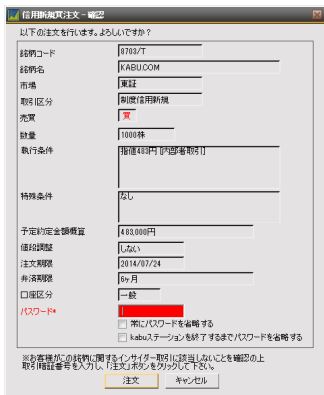
◇現物買い

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

- ①検索ボタンで銘柄を登録します。
上部銘柄登録ヘッダー部に検索した銘柄が登録されます。
- ②数量を決定します。
- ③買いたい価格の赤マーク部分をクリックすると、

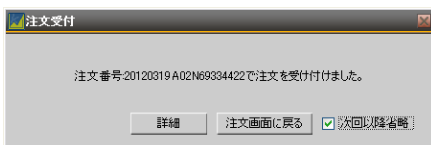


このようなポップアップが出ます。
通常の指値でよろしければ「注文」をクリックします。



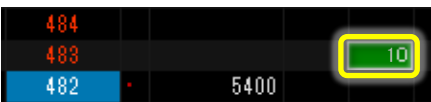
確認画面（省略可能）が出て、
もう一度発注をクリックし、
発注完了です。

- ✓ 発注後は注文受付画面が出ます。
「次回以降省略」をチェックすることで省略することができます。



- ✓ 発注後は自身の注文依頼が
板に表示されます。

Main trading interface for '8703/T' (KABU.COM). The interface shows the order book with columns for '買玉' (Buy) and '売玉' (Sell). A red '10' is highlighted in the order book, and a red '2' is placed over the quantity input field. A red '3' is placed over the '10' in the order book. The interface also shows the current price at 482.00 and the order amount at 480,000 yen.



◇現物売り

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

2

現物 信用 返済
 売(特定) 買
 保護 保証金 証拠金
 100 株
 ×1 ×10 C
 ×100 ×1000 全数
 290 円
 成行
 逆指 引け 不成
 W指
 注文期限 本日中
 約定代金 29,000 円
 手数料 121 円
 受渡代金 28,879 円
 注文
 約定通知 当銘柄のみ

買玉	自	発	売	中	買	発	自	売玉
2				TOTAL				
				成行				
				25000	OVER			
				600	293			
				1000	292			
					291			
				2900	290			
					289			
					288			
					287			
1				2100	286			
				200	285			
					285			
				3000	284			
				1300	283			
				6100	282			
					281			
				3000	280			
					279			
				1100	278			
				200	277			
				28900	UNDER		27900	

3

累計 引け 件数 他市場 大証 確認省略

注文中	898株	現物	信用	注文中	約定済	終了					
消	現買	完了	100	285	0	指値285円	現物	東証	20120	詳	訂
消	現買	一部約定	498	284	2	指値284円	現物	東証	20120	詳	訂
消	現買	完了	200	266	0	指値266円	現物	東証	20120	詳	訂
消	現買	約定済	0	288	100	指値288円	現物	東証	20120	詳	訂

保有	202株	評	-10094	現物	信用			
	取引	保有数	注文中	評価損益	時価	取得単価	市場	口座
1	売	現物	買	102	-5194	237	288	特定
	返	信用一般	買	100	-4900	237	286	東証 特定

- ①売却したい銘柄の「売」をクリックします。
- ②売数量を入力します。
- ③発注したい売り価格帯をクリックすると、

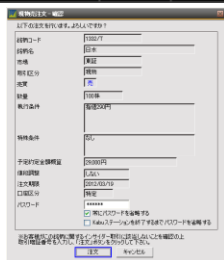
特定 売 現物

100 株 289 円

W指 注文 逆指

前引け 後引け

前不成 キャンセル 後不成



確認画面（省略可能）が出て、もう一度「注文」をクリックし、発注完了です。

✓ 発注後は自身の注文依頼が板に表示されます。

このようなポップアップが出ます。
 よろしければ「注文」をクリックします。

1	2900	291	290	289
---	------	-----	-----	-----

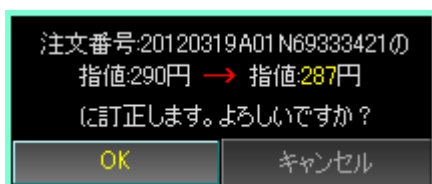
◇訂正／取消

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

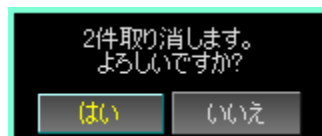
The screenshot shows the trading interface with the following components:

- Order Entry Panel (Left):** Includes tabs for '現物' (Cash), '信用' (Margin), and '返済' (Repayment). It features a '買' (Buy) button, a quantity input field (100), a price input field (291), and a '注文' (Order) button.
- Order Book (Right):** A table showing bid and ask prices and quantities. Callout 1 points to a bid order at 291. Callout 2 points to a bid order at 284. Callout 3 points to an ask order at 284. Callout 4 points to the '注文中' (Orders) tab.
- Order List (Bottom):** A table with columns for '状態' (Status), '注文中' (Order Value), '約定数量' (Executed Quantity), '条件詳細' (Order Details), '取引' (Trade Type), '市場' (Market), and '注文' (Order). Callout 5 points to the '訂' (Order) column.

① 注文依頼中のアイコンをクリックしたまま訂正したい指値エリアや成行エリアへドラッグ＆ドロップし、下記ポップアップで「OK」をクリックし訂正完了です。

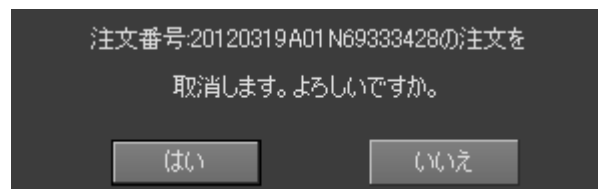


② 注文依頼を全取消したい場合は「消」をクリックし、下記ポップアップで「はい」をクリックし全取消ができます。

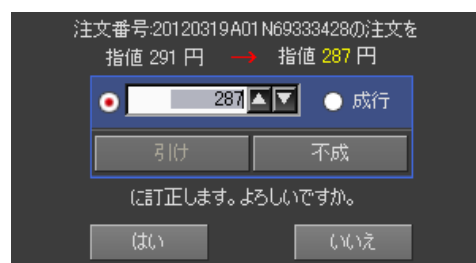


③ 右クリック個別注文取消
右クリック→確認ポップアップ表示→「はい」をクリックで個別注文を取消ができます。

④ それぞれの注文を個別に取り消す場合はこちらをクリックします。下記ポップアップで「はい」をクリックし取消完了です。



⑤ からも個別注文の訂正や取消が可能です。ここから訂正/取消する場合は、不成への訂正も可能です。下記ポップアップで「はい」をクリックし全取消完了。



◇複数注文の一括訂正機能

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■複数注文の一括訂正機能：

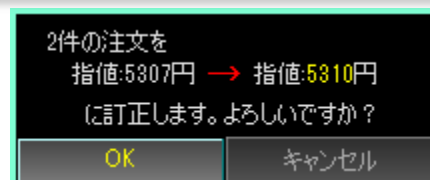
同一価格に複数注文がある場合でもD&D(ドラッグ&ドロップ)で訂正が可能です。
現物買い+信用新規買い等の取引区分が異なる注文もD&D一括訂正が可能です。

- ・同一価格に複数注文がある場合でもD&D訂正が可能です。 ※詳細は次ページの可否表をご確認ください
- ・確認画面で訂正対象の注文数を表示します。
- ・現物買い+信用新規買いなどの取引区分が異なる注文も一括訂正が可能です。
- ・逆指値などのトリガー系の執行条件についてはD&D訂正対象外です。

フル板発注

5310	1400		
5309			
5308	100		
5307		1	2
5306			
5305	1000		
UNDER	229900	消	1

複数注文建玉もD&Dで訂正が可能。
訂正したい気配(価格)帯にD&Dをし、
「OK」をクリックすることで訂正が完了します。



■表示値幅外の建玉総数表示機能および一括返済機能：

表示している値幅=板(気配)部分を超えた建玉についてもD&D返済が可能です。UNDERに表示している買建玉OVERに表示している売建玉もD&D返済を可能です。

- ・表示している板(気配)エリアより高い価格で売り建てた売建玉はOVERの行に、表示している板(気配)エリアより低い価格で買い建てた買建玉はUNDERに表示し、D&D返済を可能にしました。
- ・また、同一価格に複数の建玉がある場合や、異なる価格での建玉が複数まとまっている場合はそれら全ての建玉をOVER/UNDERに表示し、D&Dした先の価格で返済されます。
- ・現物残+信用買建玉が混在している場合はD&D返済は不可。

フル板発注

5310	1400		
5309			
5308	100		
5307		1	2
5306			
5305	1000		
UNDER	229900	消	1

表示できていない5300円の買建玉も
UNDER行に表示され、D&D返済が可能！

◇複数注文の一括訂正機能

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

フル板発注D&D 訂正・返済可否	金額行		成行行		Total行					備考
	単独 注文	同枚数 複数 注文	成行 単独 注文	成行 複数 注文	指値 単独 注文	同金額 複数 注文	異金額 複数 注文	成行 単独 注文	成行 + 指値	
返済	現物	※1	-	-	○	○	○	-	-	※1 現物は平均取得単価のため金額行には表示しない
	信用	○	○	-	-	○	○	-	-	
	現物 + 信用	※2	-	-	-	×	×	-	-	※2 現物は平均取得単価のため金額行には表示しないため金額行には信用の玉しか表示しない=信用建玉のみのD&D返済であれば可能。
	先物	○	○	-	-	○	○	-	-	
訂正	現物	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	
	信用	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	
	現物 + 信用	-	◎	-	◎	-	◎	◎	◎	
	先物	○	◎	-	-	○	◎	◎	◎	※実際は成行はFAK・FOKしか指定できないため、即約定or失効する

◎・・・今回修正で新たに可能になったもの。下記マウス訂正不可注文が混在する場合は訂正不可

マウス訂正可否一覧		成行・金額行		Total行	備考
逆指値	成行	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は注文受付結果待ち中から訂正可能
	指値	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は注文受付結果待ち中から訂正可能
W指値	成行	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後の訂正受付結果待ち中から訂正可能
	指値	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は成行と同様、訂正受付結果待ち中から訂正可能
始値±指値	成行	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は受付結果待ち中から訂正可能
	指値	ビンゴ前	×	×	ビンゴ前は金額行に注文が表示されない
		ビンゴ後	○	○	
終値±指値	成行	ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は受付結果待ち中から訂正可能
	指値	ビンゴ前	×	×	ビンゴ前は金額行に注文が表示されない
		ビンゴ後	○	○	ビンゴ後は受付結果待ち中から訂正可能
トレーリングストップ		ビンゴ前	×	×	
		ビンゴ後	×	×	
不成			○	○	
寄成			×	×	
寄指			○	○	
引成			×	×	
引指			○	○	
時間指定	成行	ビンゴ前	×	×	ビンゴ前は時間以外訂正できない
		ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ前	×	×	ビンゴ前は時間以外訂正できない
	指値	ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ前	×	×	ビンゴ前は時間以外訂正できない
		ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
時間取消	指値		×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
時間訂正	成行	ビンゴ前	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ前	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
	指値	ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ前	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
		ビンゴ後	×	×	訂正ダイアログでの訂正は可
時間W指	成行	ビンゴ前	×	×	訂正ダイアログからの訂正も不可
		ビンゴ後	×	×	同上
		ビンゴ前	×	×	同上
	指値	ビンゴ後	×	×	同上
		ビンゴ前	×	×	同上
		ビンゴ後	×	×	同上
IOC	成行		×	×	同上
	指値		×	×	同上

◇逆指値

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

逆指値（成行）注文を追加：

フル板発注や発注パネルでは「〇〇円になったら成行で発注」といった逆指値(成行)と、「〇〇円になったら指値〇〇円で発注」といった逆指値(指値)が可能です。

●発注パネル

「逆成」(逆指値-成行)をクリックすることで、「〇〇円になったら成行で発注」が可能になり、状況に応じて「逆指」(逆指値-指値)と使い分けができるようになりました。

●フル板発注

建玉を逆指値を入れたい価格へドラッグ&ドロップし「逆成」をクリックした状態で注文をすることにより「逆指値(成行)」が可能です。

逆指値 - 成行

「〇〇円になったら成行」で発注する逆指値のことです。

例：1000円で買建てたA株が今後下落して990円になるようであれば損切りのため成行で返済したい。

その後悪材料が、出て970円まで下落しましたが、逆指値を入れていたため傷が浅いうちに損切りができました。「成行」だったため約定したのは989円でした。

ただし、逆指値(成行)の場合は、注文が板に乗った際に仮に価格が989円になっていた場合は、約定値が989円となる、といった約定すべりの可能性があります。「多少の約定すべりは構わない、損切りをすることが第一優先」といった場合に使用します。

逆指値 - 指値

「〇〇円になったら指値〇〇円」で発注する逆指値のことです。

例：1000円で買建てたA株が今後下落して990円になるようであれば損切りのため返済したい。ただし990円以下では売りたくない。

その後、悪材料が出て970円まで下落しましたが、逆指値を入れていたため傷が浅いうちに損切りができました。トリガーと「指値」が同じ値なため「990円をつけた時に指値990円を発注」となり990円で約定しました。

ただし指値990円注文が板に乗った際、すでに989円になっていたとしたら、再度990円に上昇しない限り約定しないことも考えられます。

◇W指値

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

W指値：

ここでは例として、「現値が180円の場合に、建玉(180円買建)をW指値で返済したい。185円に上昇したら利益確定、175円まで下落したら損切りをしたい」といった場合の入力方法をご案内します。

① W指値における指値の入力エリアです。

② W指値における逆指値入力エリアです。

③ 「返」をクリックすると、左サイドの注文入力メニューに株数や商品/売買区分が反映されます。

W指値(利益確定)

W指値(損切り)

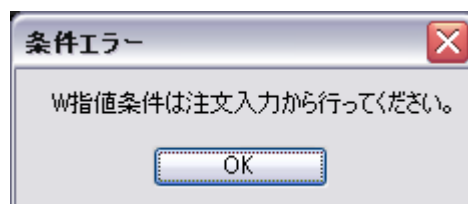
建玉(180円買建)

W指値を行う場合は、左サイド入力メニューからの発注となり、マウス取引での発注はできません。①②の流れで発注をお願いします。

●W指値の入力手順

まず、①の指値入力エリアで利益確定の指値を入力します。続いて②で逆指値の入力をします。商品区分(現物/信用/先物/OP)や売買区分左サイド入力メニューから入力いただいてもよいですし、③で自動反映もできます。

なお、フル板発注でW指値を行う場合は、左サイド入力メニューからの発注となり、マウス取引での発注はできません。建玉をクリックし、④にドラッグ&ドロップした場合は下記ポップアップが表示されますが、「W指」を選択すると条件エラーが表示されるので、OKをクリックし、上記「W指値の入力手順」の方法でご入力ください。



◇信用返済（建玉毎）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

①返済したい買建玉を返済したい売指値エリアへドラッグ&ドロップするとこのようなポップアップが出ます。よろしければ「注文」をクリックします。確認画面やPWを省略している場合は以上で返済完了です。

返済順序は②でルール決めを行います。

返済する建玉を自身で選択したい場合は建玉を右クリックし、「残高照会」をクリックし、残高照会にて**建玉明細指定返済**を行ってください。→詳細は第5章のP27をご参照ください。

◇返済順序ボタン

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

返済順序ボタン：

返済建玉の一部を返済する場合の返済順序をこれまではシステム設定にて選択していましたが、フル板発注の画面上に返済順序ボタンを設置しました。これにより状況に応じた素早い返済順序設定が可能になりました。

●フル板発注



- 日付(古い順)、損益(高い順)
- 日付(古い順)、損益(低い順)
- 日付(新しい順)、損益(高い順)
- 日付(新しい順)、損益(低い順)
- 損益(高い順)、日付(古い順)
- 損益(高い順)、日付(新しい順)
- 損益(低い順)、日付(古い順)
- 損益(低い順)、日付(新しい順)

日付(古い順)、損益(高い順)	建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(古い順)、損益(低い順)	建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(新しい順)、損益(高い順)	建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(新しい順)、損益(低い順)	建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。
損益(高い順)、日付(古い順)	損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。
損益(低い順)、日付(古い順)	損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。
損益(高い順)、日付(新しい順)	損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。
損益(低い順)、日付(新しい順)	損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。

◇フル板発注 (Fintechプラン適用時)

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.


●Fintechプランの適用で利用可能なフル板機能一覧

全注文件数表示	「累計」「引け」「件数」をチェックすることで、全ての注文件数をリアルタイムで表示できます。
全注文情報(板情報)表示	すべての注文情報(板)をリアルタイムで表示することが可能です。
呼値10本以上の圧縮板	注文が入っていない板を非表示にすることができます。
始値予想/終値予想	寄付前の始値予想、引け前の終値予想の値を表示することが可能です。 ※成行や引成の数が少ない等で表示されない場合があります。
サマリー板	小数部呼値を1円刻みに集約(サマリー)することができます。

Fintechプラン適用時に表示できるフル板画面

The screenshot shows a trading interface for Toyota (トヨタ 東証1部) with various callouts explaining features:

- 累計 (Total):** 累計(最良気配から順番に足し算)を表示します。これにより○本目までに○株と買/売気配のバランスが一目でわかります。
- 引け (Unfilled):** 引けの数が表示されます。
- 件数 (Quantity):** 気配の件数が表示されます。
- 価格横 (Price):** 終値予想や始値予想は価格横に表示されます。
- 中心値固定ボタン (Center Value Lock Button):** 中心値固定ボタンOFF状態でスクロールバーが表示されます。
- 引成件数/引指件数 (Call/Order Quantity):** 上は引成件数、下は引指件数です。

	中心値固定のon/offアイコンです。発注しやすい板固定モード(呼値モード)と、値動きに合わせて板が上下する板モードの切り替えが可能です。ONの状態でのマス取引はできません。	累計	Fintechプラン以上が適用された場合は、気配毎の発注数量の累計を表示します。
引け	Fintechプラン以上が適用された場合は、引けの数を表示します。	件数	Fintechプラン以上が適用された場合は、気配毎の注文件数を表示します。



◇Fintechプラン

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ Fintechプランとは：

Fintechプランが適用されると、株式（東証、札証、名証、福証）、日経225先物、日経225mini、日経225オプションにおいてすべての注文情報（板情報）をリアルタイムで表示する等、様々な追加機能をご利用いただけます。

● Fintechプランの適用で利用可能な機能一覧

フル板発注 (Fintechプラン適用時)	全注文件数表示、全注文情報(板情報)表示、呼値10本以上の圧縮板、始値予想/終値予想、サマリー板が利用できます。 フル板発注(Fintechプラン適用時)についての詳細は前ページをご覧ください。
リアルタイム株価予測	寄付前の活況銘柄ランキングや、ザラバ中の始値からの値上がり率ランキング等が利用できます。 リアルタイム株価予測についての詳細は 第9章 をご覧ください。
Finatext/ナウキャスト社 ニュース	リアルタイム消費財トレンド、ソーシャルモメンタムランキングを表示します。 ニュースについての詳細は 第3章 をご覧ください。
ストップ高安 リアルプレアラート	事象リストにストップ高、ストップ高から、-5、-10、-20、ストップ安、ストップ安から+5、+10、+20Tickが発生した銘柄を即時表示します。 事象リストについての詳細は 第4章 をご覧ください。
Alpaca Search for kabu.com	画像認識AIがチャート形状の特徴量を判断し、投資アプローチのヒントとなる銘柄を表示します。 Alpaca Search for kabu.comについての詳細は 第4章 をご覧ください。
xenoFlash for kabu.com	自然言語解析AIにより、決算短信を読み込み、グラフなど見やすい形に視覚化した情報を表示します。 xenoFlash for kabu.comについての詳細は 第4章 をご覧ください。
リアルタイム資産評価	現物取引(NISA除く)、信用取引、先物取引、オプション取引の時価評価額、評価損益、デルタ値、当日実現損益、可能額を1画面で確認できます。 リアルタイム資産評価についての詳細は 第4章 をご覧ください。
取引明細照会	取引単位での当日実現損益の詳細を表示します。 取引明細照会についての詳細は 第4章 をご覧ください。

◇Premiumプラン

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ Premiumプランとは：

Premiumプランが適用されると、Fintechプランでご利用いただける全機能及び、フル板画面を最大5枚表示可能 (通常のフル板1枚、デイトレ板4枚)、リアルタイム株価予測を2枚表示してご利用いただけます。

● Premiumプランの適用で利用可能な機能一覧

※Premiumプランの無料利用条件は[こちら](http://kabu.com/kabustation/services.html#2)。
(http://kabu.com/kabustation/services.html#2)

デイトレ板
【最大4枚表示】

VWAP、始値を板上に表示、数量(×単元枚数)ショートカット機能、ワンクリック発注機能により、スピーディーな発注が可能です。
また、フル板(Fintechプラン)と組み合わせることにより、最大で4枚のフル板画面が表示できます。

リアルタイム株価予測
【最大2枚表示】

リアルタイム株価予測についての詳細は[第9章](#)をご覧ください。
※リアルタイム株価予測を2枚表示した場合、画面の設定情報は、最後に閉じた画面の情報を保存しますのでご注意ください。

フル板1枚+デイトレ板4枚表示



リアルタイム株価予測2枚表示



◇2WAY注文の機能概要

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■2WAY注文の機能概要：

。2WAY注文は単体でもご利用いただけますが、省スペース、ワンクリック注文が可能のため、チャートや板等と相性が良いです。HOTキー(もちろん、ドラッグ&ドロップでの銘柄切替に対応しています(2WAY注文は市場区分を「日通し」にしている先物取引は対応しておりません)。

ヘルプボタンです。ヘルプページが起動します。

銘柄検索フォームです。銘柄コードか銘柄名を直接入力しEnterキーを押すと銘柄検索が可能です。

数量入力フォームです。数値を直接入力いただくか、△▽をクリックしてください。△をクリックしますと単元毎に増加していきます。

売り注文ボタンです。買いの最良気配がリアルタイム表示されます。

返済可能な建玉数量を表示します。**建玉数量エリアをクリックすると数量入力フォームに反映します。**
()はHPマイページやモバイル等、他チャネルから既に注文中の数量が表示されます

このエリアをクリックすると、特定/一般口座を切り替えるシステム設定を呼び出します。

指値許容TICKです。例えば「2」と入力して買い注文ボタンをクリックした場合は556円の買い指値IOCを実質入力したことになります。

システム設定ボタンです。2WAY注文に関する設定画面を呼び出します。

HOTキーです。HOTキーをピンクの状態にすることで銘柄登録リスト等で銘柄名をダブルクリックすると連携して登録されます。

銘柄検索ボタンです。先物取引タブでは、日中と夜間が選択できます。※日通しは選択できません。

信用区分ボタンです。制度信用か一般信用を選択してください。**取引ができない場合(規制や売建在庫不足等)は選択できません。**

買い注文ボタンです。売りの最良気配がリアルタイム表示されます。

建玉単価の平均値です。

平均単価と現在値の差分に株数をかけた値です。※リアルタイム更新

約定通知エリアです。直近の約定通知が表示されます。

売建玉		買建玉	
	建玉数量	3200株	(500株)
	平均単価	545円	
	評価損益	22,400円	

チャートや銘柄登録リストからドラッグ&ドロップで銘柄登録が可能です。



コード	銘柄名	時刻	現値	前日
101	日経平均	15:28	14693.57	→ +13
151	TOPIX	15:00	1212.36	↑ +
144	NYダウ	05:33	15399.65	→ +2
7203	トヨタ	15:00	6300	○
8306	三菱UFJ	15:00	635	○
4576	* DWTT	15:00	1183	○
3765	カンホー	15:00	80200	○
2931	ユークレナ	15:00	1639	○
7774	* J-TEC	15:00	556000	○
4689	ヤフー	15:00	503	○

◇2WAY注文をご利用いただく前に (初回設定)

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 2WAY注文をご利用いただく前に(初回設定) :

2WAY注文は確認画面とパスワードを省略することでワンクリックのみで注文、約定が可能な機能です。その旨を十分にご認識いただいた上でワンクリック注文を行うには下記①～③の初回設定を行ってください。

1

● 株式 (先物OP) → 2WAY注文

2WAY注文

8703 東証* - KABU.COM

数量 制度 一般(長期)

現値: 552 -28 (-4.83%) 確認画面を省略

安値:550 売 許容 TICK 買 高値:557

552 257800株

554 257800株

売建玉		買建玉
	建玉数量	3200株 (500株)
	平均単価	545円
0	評価損益	22,400円

全約定:9501 新買 552円 1000株

③ 確認画面省略の設定をします。

※チェックを入れると確認画面が省略されます。

kabuステーションをいつ起動してもパスワードは省略して欲しいという場合は、「常にパスワードを省略する」にチェックします。

① 特定/一般口座区分、受渡方法、建玉の返済順を設定します。※初期設定では「指定なし」になっています。※信用区分は2WAY注文の画面上で選択することができます。

システム設定

表示1 表示2 注文1 注文2 ティッカー リミットオーダー インフォメーションメニュー ミ指標

現物口座区分 特定 指定なし 一般

信用口座区分 特定 指定なし 一般

信用区分 制度信用 一般信用

受渡方法 お預り金 指定なし 自動引落

建玉選択の優先順位

- 日付(古い順)、損益(高い順)
- 日付(古い順)、損益(低い順)
- 日付(新しい順)、損益(高い順)
- 日付(新しい順)、損益(低い順)
- 損益(高い順)、日付(古い順)
- 損益(高い順)、日付(新しい順)
- 損益(低い順)、日付(古い順)
- 損益(低い順)、日付(新しい順)

信用口座をお持ちの場合は「お預り金」でOK!

初期設定に戻す

OK キャンセル

② パスワード省略の設定をします。

※タブを「注文2」に切り替えるとパスワード省略画面が表示されます。

システム設定

表示1 表示2 注文1 注文2 ティッカー リミットオーダー インフォメーションメニュー ミ指標

パスワード設定

パスワード: [masked]

常にパスワードを省略する kabuステーションを終了するまでパスワードを省略する

確認画面設定

確認あり 確認なし ※バスケット注文は対象外です

プリセット注文では常に確認する

発注・訂正・取消受付完了確認設定

完了確認の表示を省略する

クイック注文設定

国内株式 クイック注文を有効にする 先物オプション クイック注文を有効にする

現物取引 信用取引

プリセット注文設定

国内株式 プリセット注文を有効にする

先物オプション プリセット注文を有効にする

初期設定に戻す

OK キャンセル

◇2WAY注文の使い方

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■2WAY注文の使い方：

2WAY注文は取引時間中、リアルタイム表示されている最良気配(注文ボタン)をクリックするだけで新規建・返済をすることができる、高速連続発注機能のことです。当社2WAY注文は業界初のTOPIX先物、ミニTOPIX先物に対応しています。

●「2WAY注文」の特徴

- ✓ワンクリックで新規建・返済が可能！
- ✓指値IOC採用で注文が板に残らない！
- ✓省スペース、動作軽量ウィンドウで連続した回転売買にピッタリ！
- ✓業界初の東証先物（TOPIX先物、ミニTOPIX先物）対応！

● 使い方イメージ（買いから）

銘柄を検索し、数量を3,000セット。

- 赤いボタン**(買い)をクリック → 新規買建全約定
 → 価格上昇 → **青いボタン**(売り)をクリック
 → 返済売り全約定 → 利益確定

2クリック！

● 使い方イメージ（買いからのドテン）

銘柄を検索し、数量を3,000セット。

- 赤いボタン**(買い)をクリック → 新規買建全約定
 → 価格下落 → **青いボタン**(売り)をクリック
 → 売り返済全約定 → 損切り → 価格下落
 → もう一回**青いボタン**(売り)をクリック
 → 売り新規全約定 → **赤いボタン**(買い)をクリック
 → 返済買建全約定 → 利益確定

4クリック！

● 株式（先物OP） → 2WAY注文

(1) 545円表示の買いボタンをクリック

(2) 545円で約定

建玉をクリックすると数量に株数が自動反映。

約定(買建玉に表示)！

(3) 552円になったところで売りボタンをクリック

(4) 552円で約定 **14000円の利益確定！**

◇デイトレ板1

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■デイトレ板とは：

デイトレ板とは、フル板発注の機能に加え、VWAP、始値を板上に表示、数量(×単元枚数)ショートカット機能、ワンクリック発注機能により、スピーディーな発注が可能な機能です。

※デイトレ板は、Premiumプラン適用でご利用いただけます。

●デイトレ板の提供機能一覧

ワンクリック発注機能	デイトレ板画面上の指定価格の発注エリアをワンクリックすることで取引所への注文が完了する機能です。(発注時におけるパスワードの入力や注文確認画面の表示をお客さまの設定により省略することが可能です。)
AS (オートセレクト) 注文	新規・返済の判断は当社システムが自動的に行う注文方式です。同一銘柄について建玉を保有していない状態でのご注文は、自動的に新規建て注文が選択されます。同一銘柄について建玉を保有している場合は、自動的に返済注文が選択されます。※1
VWAPライン、始値表示	デイトレードにおいては重要な指標とされる VWAP (出来高加重平均) や当日始値、従来のフル板にも表示されている高値および安値を板画面上に動的に表示いたします。
ショートカット数量入力	発注数量 (最低単元の倍数) のパターンをキーボードの任意のキーにショートカットとして割り当てることで、従来テンキー等で行っていた数量入力をキーボード上で行う機能です。
フル板発注からの継承機能	始値・引値予想、ドラッグ&ドロップ取引、価格帯別売買高はフル板発注と同様にご利用いただけます。
表示可能枚数	従来のフル板発注画面に加え3画面の「デイトレ板」が表示可能です。
対象商品	信用取引、指数先物取引※2

※1 この機能により、「デイトレ板」上では、同一銘柄の両建取引を行うことはできません。なお、両建取引は、経済的合理性を欠き、手数料他の取引コストが二重で発生する点等を考慮し、当社は推奨しておりません。

※2 現物株式、オプション取引は対象外となります。(従来のフル板発注画面は対象)

【AS (オートセレクト注文) ご利用時の注意事項】

以下の場合、新規・返済の判断を当社システムで行うことができず、同一銘柄の売建玉を保有している場合において、自動的に買返済の注文とはならず、新規買建のお取引となりますのでご注意ください。

1. 同一銘柄で「一般信用(短期)」と「一般信用(長期)」両方の売建玉(混在したポジション)がある場合。

2. 同一銘柄で「一般信用(短期)」と「一般信用(長期)」両方の売建玉(混在したポジション)を保有。その後、「一般信用(短期)」売建玉を買返済し「一般信用(長期)」売建玉が残っている場合。または、その後「一般信用(長期)」売建玉を買返済し「一般信用(短期)」売建玉が残っている場合。

	中	買	発	自	売玉
TOTAL					10
成行					
OVER					
84100					
6600		371			
26200		370			
1400		369			
9500		368			
15500		367			
5200		366			
14000		365			
48600		364			

売玉にカーソルを合わせると、
【一般信用(短期)】または、【一般信用(長期)】と表示されます。

1000株 信用：口座(特定) / 一般(長期)

上記条件を満たす売建玉の返済注文をご希望の場合は、「残高照会」画面より該当する売建玉の返済注文をお願いします。

◇デイトレ板2

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■デイトレ板とは：

デイトレ板とは、フル板発注の機能に加え、VWAP、始値を板上に表示、数量(×単元枚数)ショートカット機能、ワンクリック発注機能により、スピーディーな発注が可能な機能です。

※デイトレ板は、Premiumプラン適用でご利用いただけます。

システム設定に数量ショートカット機能を追加、割り当てられたキーボードを押下することにより数量の入力が可能。また、システム設定で入力した数値は倍率ボタンと連動します。



(システム設定にてキーボードに数量をアサイン)

信用区分、口座区分が選択できません。
※先物OP銘柄選択時は非表示となります。

保有中の建玉、及び返済中の建玉を表示します。
建玉表示欄をクリックすると、保有中の建玉数(返済中建玉は含みません)が数量入力欄に入力されます。
※オートセレクト注文により新規/返済の選択を自動化します。
※「デイトレ板」では、同一銘柄の両建取引を行うことはできません。

VWAPをラインで表示、高値、安値をフル板発注と同様にラインで表示、始値を値段枠に色づけして表示します。

マウスボタンが黄色の時にワンクリック発注モードとなります。また、ワンクリック発注モード中は誤発注予防のため発注列の対象値段が強調表示されます。

マウスボタンの遷移図



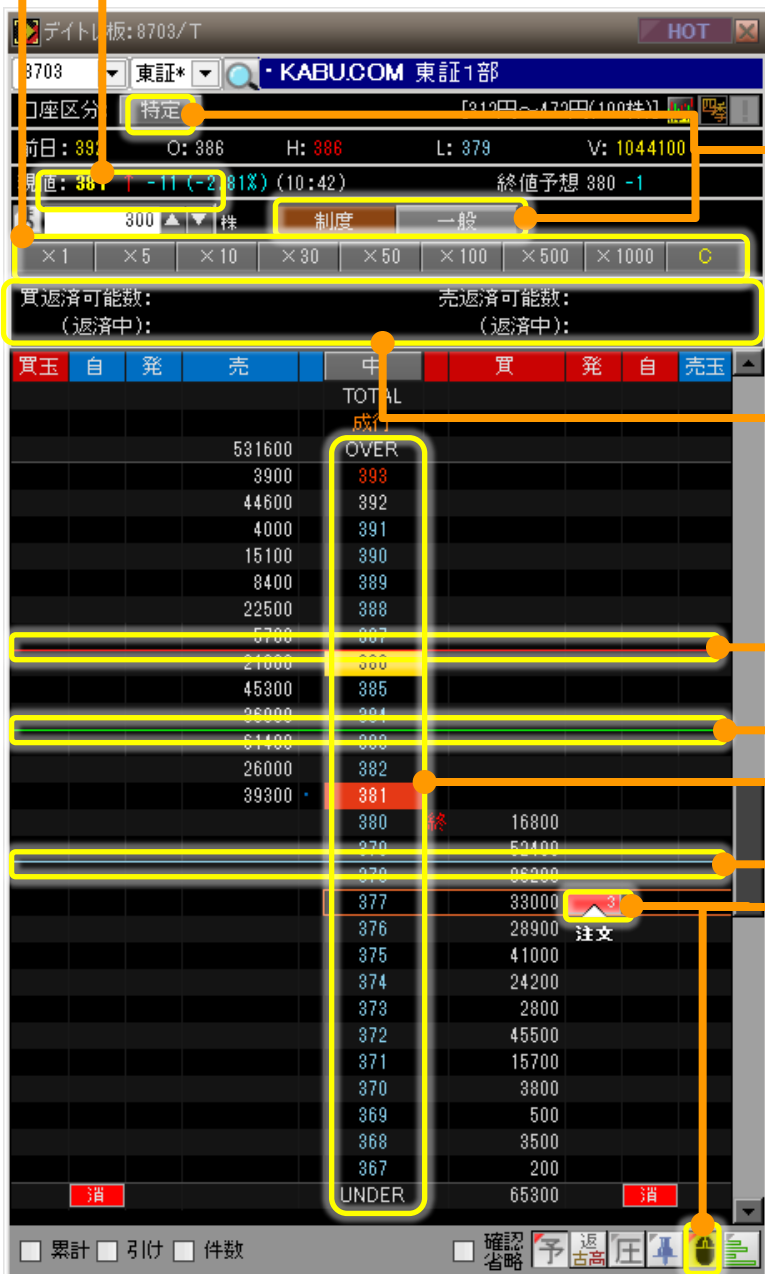
発注不可モード
(フル板発注提供機能)



フル板発注モード
(フル板発注提供機能)



ワンクリック発注モード
(デイトレ板のみ提供機能)



※デイトレ板の文字サイズ変更は第2章をご確認ください。

◇無料利用条件/月額利用料金

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

広範な無料利用条件により、当社でお取引いただいている多くのお客さまがkabuステーション®を無料でご利用いただけます。

利用料金/無料利用条件

kabuステーション®(本体)ご利用料は **972円(税込)/月** ですが、お客様のお取引実績や口座状況に応じて、無料でご利用いただけます。

kabuステーション® (通常プラン)

kabuステーション®(本体)は、以下のいずれかに該当する場合、**無料**でご利用いただけます。

- ・初回申込みの翌々月第1営業日まで
- ・当社全取引における**約定回数が1回以上**で翌月無料(sq決済は対象外)
- ・お申込日の前営業日(継続は前月末)のお預り資産100万円以上で翌月無料
- ・信用口座開設済みの場合無料(新たに信用口座を開設する場合は開設完了日以降の申込から無料)
- ・先物オプション、FX、取引所CFDいずれかの口座を新規開設すると翌月無料

2016年12月より、2つの新プランを導入し、さらに使いやすくなりました。



kabu STATION
Premium

追加提供サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイム株価予測 ・フル板表示機能 ・始値/終値予測機能 ・ストップ高安リアルプレアラート ・Finatext/ナウキャスト社ニュース 「ソーシャルモメンタム」「リアルタイム消費財トレンド」 ・Alpaca Search for kabu.com ・xenoFlash for kabu.com ・リアルタイム資産評価 ・取引明細照会
ご利用条件	信用取引口座または、先物オプション取引口座開設済みかつ、 前月当社全取引における約定回数が1回以上ある場合

追加提供サービス	Fintechプランの機能に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ・フル板表示機能 最大【5枚】表示 (フル板画面1枚、デイトレ板画面4枚) ・ワンクリック発注モード(デイトレ板画面内機能) ・リアルタイム株価予測画面 最大【2枚】表示
ご利用条件	信用プラチナプラン・ゴールドプラン適用であること、 または、前月の先物・オプション取引手数料が10万円以上 (税抜)である場合

●課金ルール等：

※kabuステーション®は月単位(当月第2営業日開始～翌月第1営業日終了)での契約とし、毎月第2営業日早朝に各プラン(通常プラン、Fintechプラン、Premiumプラン)の無料利用条件の判定を行います。お客さまの前月のお取引実績等から、Premiumプラン、Fintechプラン、通常プランの順に無料利用条件の適合状況の判定を実施し、当月は該当するプランが自動的にご利用いただけます。通常プランについては、無料利用条件に該当しない場合、契約は自動的に終了します。再度ご利用になりたい場合は別途お申しいただく必要があります。

※kabuステーション®(通常プラン)は原則として申込時点で即時利用が可能です。Kabuステーション®(通常プラン)の無料利用条件に該当しない場合、月の途中よりお申し込みいただいた際は、お申し込み日から翌月第1営業日までの営業日数により日割りした金額をお支払いいただくことにより、ご利用が可能となります。

なお、利用可能日が20営業日未満の場合に日割りになります。

※お申込はログイン後お申込ページから簡単にお申しいただけます。お申込の際は「出金可能額」が利用料金以上あるか、各プランの無料利用条件を満たしている場合のみお申しいただけます。なお、信用取引、先物オプション取引、FX(シストレFX・店頭FX・くりっく365)・取引所CFDをお取引いただいているお客様は、保証金(証拠金)から預り金への振替が必要な場合があります。

※お支払いいただきましたご利用料金は、如何なる理由においても返還できません。



◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

<証券投資に関する手数料等およびリスクについて>

●当社お取扱商品の手数料等およびリスクの詳細については、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、約款・規定集および当社ホームページの「ご投資にかかる手数料等およびリスクについて」（<https://kabu.com/company/info/escapeclause.html>）等をよくお読みの上、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任でおこなってください。

<現物株式取引に関するご注意事項>

●株式は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●現物株式の手数料の概要は次のとおりです。

<現物株式> 最大3,690円（税抜）（お電話での注文は、自動音声応答：100円（税抜）、オペレーター経由：2,000円（税抜）が別途加算）

●ETF（上場投資信託）、ETN（上場投資証券）、REIT（上場不動産投資信託）は、元本や利益（分配金を含む）を保証するものではありません。ETF、ETNは銘柄自身の価格の変動および連動対象となっている指数や指標の変動等、REITは銘柄自身の価格の変動および運用する不動産の価格や収益力の変動等の他、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●その他、ETF、ETN、REITの概要やリスク等については、日本取引所グループのWEBサイトをご覧ください。

（ETF）<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/index.html>

（ETN）<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/index.html>

（REIT）<https://www.jpx.co.jp/equities/products/reits/index.html>

<信用取引に関するご注意事項>

●信用取引の対象となる株式（ETF、ETN、REIT等を含む）は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●信用取引をおこなうには、売買代金の30%以上かつ30万円以上の保証金の差し入れが必要であり、保証金の最大約3.3倍のお取引が可能です。信用取引は、差し入れた保証金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が差し入れた保証金を上回る（元本超過損）おそれがあります。

●信用取引に際して、売買手数料・信用管理費・名義書換料をお支払いいただくほか、買付けの場合は買付代金に対する金利を、売付の場合は売付株式等に対する貸株料及び逆日歩（品貸料）をお支払いいただきます。信用取引の手数料等の概要は次のとおりです。

<手数料> 最大1,200円（税抜） <買方金利> 最大3.09% <売方金利> 0% <貸株料> 最大3.9%

●信用取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできず、所定の期日までに反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されますが、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限が前倒しになる場合があります。信用取引の委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更する場合があります。委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更することがあります。また、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限（期日）が前倒しになる場合があります。詳細は、当社ホームページの信用取引ルールのご案内ページ（<https://kabu.com/item/shinyo/rule.html>）をご確認ください。

●制度信用取引と一般信用取引（長期、売短®）では、返済の期限等について異なる制約があります。合併や株式分割等の事象が発生した場合や、株式の調達が困難となった場合等に返済期限を設定することがあります。一般信用取引（長期、売短®）の建玉について株式の調達が困難となった場合等は、一定の催告期間を設定した上で、当社が定める期日に変更する場合がありますが、緊急かつやむを得ない事由がある場合には、催告期間を置かず期日を変更します。

●一般信用「売」はすべての上場銘柄に対応しているものではありません。一般信用（長期、売短®）売建可能銘柄は日々、貸付有価証券の調達状況等により銘柄及び株数に変更がございます。最新の銘柄情報は、当社ホームページの「一般信用（長期、売短®）売建可能銘柄一覧」をご参照ください。

●権利落日の取引所基準価格は、前日終値から一株当たりの予想配当額分だけ理論上値下がりします。

●権利付最終日の大引け時点で現物買いおよび信用売建玉をしている場合、現物については税金が差し引かれた配当を受け取り（配当金の約80%）、一般信用売建玉については配当調整金をお支払い（配当金の100%）いただきます。つきましては、配当金の約20%の差額分をご負担いただくこととなりますので、予めご注意ください。



◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

<指数先物取引・指数オプション取引に関するご注意事項>

- 指数先物取引および指数オプション取引は、元本や利益を保証するものではありません。指数先物取引および指数オプション取引は、対象指数の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。
- 指数先物取引および指数オプション取引をおこなうには、「SPAN®証拠金額×当社が定める掛目ーネット・オプション価値の総額」で計算される証拠金の差し入れが必要です。なお、証拠金の額は、金融商品取引所等の規制及び当社独自の判断で変更されることがあります。このため、取引金額の証拠金額に対する比率は一定でなく、明記することができません。
- 指数先物取引では、差し入れた証拠金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が証拠金の額を上回る（元本超過損）おそれがあります。
- 指数先物取引および指数オプション取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできません。所定の期日までに反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されます。
- 指数オプションの買方は、期日までに権利行使または転売をおこなわない場合には権利は消滅し、投資金額の全額を失います。また、指数オプションの売方は、予測に反する方向へ大きく向かった場合、損失の額が証拠金の額を上回る（元本超過損）おそれがあり、また損失額が限定されていません。
- 日経平均VI先物は、日経平均株価が急落時に価格が急上昇する特徴があることから、日経平均VI先物の売り方はその損失額が株価指数先物取引と比較して非常に大きくなるおそれがあります。
- 指数先物取引および指数オプション取引の手数料の概要は以下のとおりです。

<指数先物取引> 1枚あたり最大940円（税抜）

<指数オプション取引> 約定金額×0.2%（最低手数料200円）（税抜）

● 掲載情報は2018年1月31日現在のもので、詳細及び最新情報は当社ホームページ（<https://kabu.com/>）にてご確認ください。

● お問い合わせ・ご相談・苦情等

お客様サポートセンター フリーコール 0120-390-390

※携帯・PHS・050で始まるIP電話からは 03-6688-8888（※通話料は有料になります）

● 苦情について当社以外の窓口

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター フリーダイヤル 0120-64-5005

【金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号】

【銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号】

【加入協会：日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会】